

【仮訳】 FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
出番順	競技者名	所属	馬名

時間 5'15" (参考時間)

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	AX X XC 収縮駢歩で入場 停止 - 不動 - 敬礼 収縮速歩で発進 収縮速歩	10					ペース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C HXF FAK 左手前蹄跡に入る 中間速歩 収縮速歩	10					整正、エラスティシティー、 バランス、後躯のエンゲイジメント、 ステップとフレームの伸展、両移行	
3.	KE 右肩を内へ	10					速歩の整正と質； 屈曲と安定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
4.	EX XB 右へ半巻乗り (直径10m) 左へ半巻乗り (直径10m)	10					速歩の整正と質、 収縮、バランス 屈曲；半巻乗りの大きさと図形	
5.	BG G C 左へハーフパス 中央線に入る 右蹄跡に入る	10			2		速歩の整正と質、一様の屈曲、 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
6.	RS SHCM SH間 右へ直径20mの半輪乗り 手綱を伸ばして馬体をストレッチさせる 収縮速歩 手綱を取る	10					リズムとバランスの維持 徐々に頸を前下方にストレッチ 抵抗なく手綱を再び取る	
7.	MXK KAF 伸長速歩 収縮速歩	10					整正、エラスティシティー、 バランス、後躯のエネルギー、 踏み込み、フレームの伸展 中間速歩との違い	
8.	M,K地点での移行	10					リズムの維持、流暢さ、 移行の明確でスムーズな実施 フレームの変化	
9.	FB 左肩を内へ	10					速歩の整正と質； 屈曲と安定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
10.	BX XE 左へ半巻乗り (直径10m) 右へ半巻乗り (直径10m)	10					速歩の整正と質、 収縮、バランス 屈曲；半巻乗りの大きさと図形	
11.	EG G 右へハーフパス 中央線に入る	10			2		速歩の整正と質、一様の屈曲、 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
12.	C前 C H G GH 収縮常歩 左手前蹄跡に入る 左へ回転 左へハーフピルエット 収縮常歩	10					ハーフピルエットにおける 整正、活発さ、収縮、大きさ、 フレクション、屈曲 前進気勢 4ビートの維持	
13.	C-H-G-H間で収縮常歩	10					整正、背のサブルネス、 ステップの短縮と高揚、活発さ、 セルフキャリッジ 常歩への移行	
14.	HB 伸長常歩	10			2		整正、活発さ、 背を行き渡るサブルネス、踏み込み、 肩の自由さ、ハミへのストレッチ	
15.	BPL 収縮常歩	10					整正、背のサブルネス、 ステップの短縮と高揚、活発さ、 セルフキャリッジ	
16.	L L(P) 右へハーフピルエット 収縮常歩	10					ハーフピルエットにおける 整正、活発さ、収縮、大きさ、 フレクション、屈曲 前進気勢 4ビートの維持	
17.	P前 PFAK 右収縮駢歩で発進 収縮駢歩	10					明確な実施と流暢な移行、 駢歩の質	
18.	KX X 右へハーフパス 中央線に入る	10					駢歩の質 収縮、バランス、一様の屈曲、 流暢さ	

【仮訳】 FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009

順序		運動課目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
19.	I C	踏歩変換 左手前蹄跡に入る	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、 踏歩変換の真直性 前後の駢歩の質	
20.	HP	中間駢歩	10					駢歩の質、ストライドとフレームの伸展、 バランス、アップヒル傾向、 真直性	
21.	P PF	収縮駢歩 反対駢歩	10					移行の質 反対駢歩の質と収縮 セルフキャリッジ、バランス 真直性	
22.	F	踏歩変換	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、 踏歩変換の真直性	
23.	FD D DL間 LV VKAF	右へ半巻乗り（直径10m） 中央線に入る シンプルチェンジ 左へ半巻乗り（直径10m） 収縮駢歩	10					両移行における、反応の良さ、 流暢さ、バランス 3-5歩の質の良い常歩 駢歩の質 巻乗りにおける屈曲	
24.	FX X	左へハーフパス 中央線に入る	10					駢歩の質 収縮、バランス、一様の屈曲、 流暢さ	
25.	I C	踏歩変換 右手前蹄跡に入る	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性、 前後の駢歩の質	
26.	MV	伸長駢歩	10					駢歩の質、インバルジョン、 ストライドとフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向、真直性 中間駢歩との違い	
27.	V VK	収縮駢歩 反対駢歩	10					移行の質 反対駢歩の質と収縮 セルフキャリッジ、バランス 真直性	
28.	K KA	踏歩変換 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、 踏歩変換の真直性 駢歩の質	
29.	A X	中央線に入る 停止 - 不動 - 敬礼	10					ペース、停止、移行の質 真直性、コンタクトと項の位置	
		手綱を伸ばした常歩でAより退場							
計			320						

総合観察

1. ペース（自由自在に变じ、かつ整正であること）
2. インバルジョン（馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後駆のエンゲイジメント）
3. 従順性（集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和、軽快性及び無理のなさ、ハミ受けと前肢の軽快性）
4. 騎手の姿勢、騎座：正確かつ有効な扶助

合 計

得点から減点すべきもの/ペナルティポイント

経路違反 430条6.1を参照

1回目 = 2点減

2回目 = 4点減

3回目 = 失権

計

10			1	総合観察所見
10			1	
10			2	
10			2	
380				
			1回目	
			2回目	
			3回目	
計				最終得点率% :

その他の違反は1回ごとに2点減

430条6.2を参照

審判員署名